

# カズ君の そろばん日誌 第330回

パリで開催された今回のオリンピックも盛り上がったわ。  
Paris 2024  
パラリンピックは真っ最中だね。①

前回の東京開催は新型コロナの影響で1年延期になった上に無観客試合だったのは残念じゃった。  
TOKYO  
②

それから3年間、選手たちは生活の全てを懸けてトレーニングを重ねてきたことじゃろう。  
③

長い期間、モチベーションを持ち続けるのはたいへんなことですね。  
モチベーション  
= 意欲、やる気  
④

選手だけでなく、指導するコーチや陰でサポートするスタッフ、もちろん家族の存在も忘れてはいけないわ。  
とってもたいせつに  
支える人たちの力  
⑤

試合後のインタビューでは、アスリートの言葉に学ぶことが多いんじゃ。  
⑥

勝利を素直に喜ぶと同時に  
対戦相手を讃える謙虚さ。  
支えてくれる周囲への感謝。  
負けたときは反省しつつも  
言い訳をしない。  
こうした姿勢にわたしは胸打たれるの。  
お互いをリスペクトする気持ちがあるって素敵ですね。  
⑦

勝っても負けても溢れる涙。どちらもここに辿り着くまでとてもたいへんだっただろうな...と伝わってくるよ。  
⑧

そんな選手たちを見ていると、ほくもそろばん頑張ろうってやる気が湧いてくるんだ。  
⑨

うむ、いいぞカズくん！受け止めた気持ちを自分の行動に活かせるのが本物の『感動』なんじゃ。  
感したら  
動く  
⑩

インターネットとかで負けた選手を責めるコメントを見かけることがあるけれど、すごく悲しいわ。  
⑪

勝敗よりもそこまでの道のりに共感できるのは分野が違っても目標に向かって努力を積んだ経験がある人じゃ。  
⑫

そろばんは『頭脳のスポーツ』と呼ばれるわね！  
オリ・パラの選手たちに負けない  
気持ちで張り切って練習するぞー!!  
⑬